広報ちくご

No. 402



味覚の秋、日本農業賞金賞を受賞した前津地区では、なしの出荷に追われています。「あなたも日本一の味はいかが」

■こよみ■

1日　三柱神社花火大会
2日　選挙管理委員会
6日　筑後地区ママさんコーラス祭、銃剣道大会
7日　農業委員会
10日　筑後校区献血、食生活改善委員会25周年記念会
12日　ちっご祭り（13日まで）
「救急の日」街頭指導
13日　消防団員家族運動会
14日　市議会始まる（予定）
15日　敬老の日　溝口千燈明祭
16日　少年を守る日
老人福祉大会
20日　県民体育大会（21日まで）
25日　民生委員会（定例会）
（相談）　健康相談（2・4・9・11・16・18・25・30日）、心配ごと相談・交通事故相談（3・10・17・24日）、妊婦相談（10・24日）、身体障害者相談（14・28日）、行政相談・人権相談・消費生活相談（16日）
今月の税　水利地益税　第1期
国民健康保険税第3期

9月号　昭和62年（1987年）

筑後市のシンボル
市の木　クスノキ
市の花　サザンカ

□発行　福岡県筑後市役所　編集　企画課　でんわ（代）53-4111
□印刷　ヒガシ印刷社　毎月1日発行

の町を 福祉の町に

―― 老人福祉週間によせて ――

足早にやってくる高齢社会

九月十五日から一週間は、「老人福祉週間」です。

わが国の平均寿命は、男七十五・二三歳、女八十・九三歳（厚生省発表）で、男女とも世界最高水準の長寿国となっています。

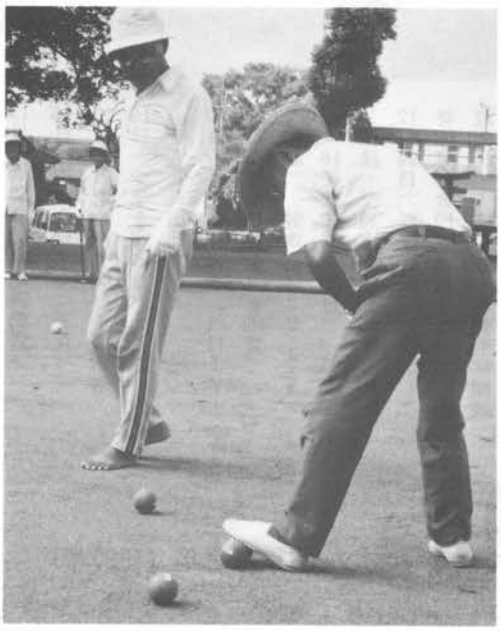
高齢先進国にも例をみない「超高齢社会」がわが国に実現すると予測されています。

人口全体に占める老人の割合は、一九八五年が一〇・二パーセント、二〇二一年には二三・一パーセントと予測され、わずかの間に高齢人口が急増します。

人生五〇年が、あっという間に人生八〇年にぬりかえられ、さらに八五年へと向かっているのです。

このような状況の中で、当市においても、満六十五歳以上のお年寄りの人口が、今年の四月一日現在の住民基本台帳では五千六百七十四人で、お年寄りの占める割合は、約七人に一人（全国平均十人に一人）となっています。

この週間を機会に、私たち一人一人が老人問題を自分の問題として真剣に受けとめ、お互いに生きがいのある社会を築いていくことが大切です。



軌道に乗った 高齢者福祉事業団



常務理事　江崎保夫さん

高齢者のための職場として、昭和五十九年から筑後市高齢者福祉事業団が誕生しています。

発足当初から事業団運営に努力してこられた常務理事の江崎保夫さんに運営内容を尋ねてみました。

「労働意欲と能力がありながら高齢のため仕事につきにくい人が協力して、就業機会を確保し、自己の労働能力を活用し、自らの生きがいの充実を図ること」を目的に発足しました。

発足当初は市立病院、学校、老人ホーム等、市の委託業務が中心でした。

事業団員もだんだん増えてきて現在では、常時勤務者三十一名、非常勤務者二十名で行っています。

仕事の内容は当初は公園の清掃、観光案内、夜間管理が主でしたが、最近では引越し、家庭内草取り、プール監視、電話帳配達、ビラ貼り、植木の剪定、運転代行などの業務をこなしています。

団員の年齢は五十歳代から最高七十二才までで、全員ハリきってがんばっています。

事業団の今後の抱負をお尋ねしたら……

「入団希望者の傾向としては、本人自身若いという気持が強いし、汚れた仕事はイヤだという人が多いが、なんの仕事にも対応できる人材がほしいという点と、女性団員が少ないが、今後女性の仕事も増えると予想されるので女性団員がほしい」とのことでした。

筑後市高齢者福祉事業団についてのお問い合わせ、ご相談は電話五三―六六六〇番まで。

私たちの手で　私たち

―― 第23回市民福祉のつどい ――

一人ぐらし老人をとりまく福祉のネットワークづくり

「地域に具体的な福祉のネットワークづくりを」と「私たちの手で　私たちの町を　福祉の町に」をスローガンに、第23回市民福祉のつどいが八月二日勤労婦人センターで市内各団体から約四〇〇人が参加して開かれました。

午前中は佐賀短大助教授の浅川龍憲氏の司会で、パネル討議があり、パネラーは校区福祉会連絡協議会から田村猛さん、民生委員協議会から鹿田起男さん老人クラブ連合会から久良木貞雄さん、市から保健婦の平井順枝さん、ボランティアグループ〝たんぽぽ〟から川島宣子さんの六人で代表討論が行なわれました。

独居老人は二八三人

平井さんからは、一人ぐらし老人が現在二八三人で増加しており、積極的な健康づくりをしていない、社会的に孤立しているという実態が報告された。

鹿田さんからは、民生委員という立場で、民生委員は自主性奉仕性、地域性という三つの原則と、地域におけるアンテナ的な七つの働きがあり、今後相談業務に力を入れると報告された。

民間福祉は福祉員

田村さんからは、福祉六法でもれる部分の福祉をカバーするということで福祉員制度がある。

行政福祉（民生委員）と民間福祉（福祉員）が一体になれば福祉の町づくりができると報告された。

福祉は愛の一声から

久良木さんは、老人の健康づくり、仲間づくりはまずゲートボールからということでがんばっている。地域では独居老人等の家庭に愛の一声運動を実施し心のささえになるように文集を発行しているとの報告でした。

川島さんは、老人家庭を訪問し、話し相手になりながら、掃除、買物、食事等の家事手伝いをしている。

また年に一～二回交流会で招待し喜ばれているが会員不足が課題との報告でした。

全体意見では

▽地域福祉、在宅福祉を体系化
▽老人を有用視し活性化

等の活発な意見が出された。

講演

「笑って死ねるか」

講師　宮内博一氏

午後に入り、式典のあと社会福祉事業功労者に対する表彰・感謝状の授与、共同募金協力者に対する感謝状の授与が行なわれた。

つづいて、別府市「一燈園園長」宮内博一氏より講演があり、

▽老後の準備と死の準備
▽ねたきりにならない努力
▽ぼけにならない努力
▽人生の中身を充実したものに
▽暖かい家庭かミンクのコートか
▽女性の自殺率は世界一
▽年金比較では欧米の3分の一
▽笑うことは心にゆとりがあり満足していることである。
▽タイム・イズ・マネーではなくタイム・イズ・ライフである
▽4キロ先に恋人を……
▽感性と好奇心を磨け

等の講演で閉会した。



写真は講演する宮内博一氏と
手話通訳をする大石英雄（羽犬塚）さん

保健衛生だより♡ほけんえいせいだより♡保健衛生だより

予防の決め手 自覚がなくても まず、検診

9月・10月は〝検診月〟です

胃がん検診

恐ろしいがん、でも、発見が早ければ恐くありません。四十歳過ぎたら、年一回は検診を受けて、楽しい生活をおくりたいものです。

今年は、遠い地区への出張検診子宮がん検診や結核検診と組み合わせた合同検診、また日曜日検診も計画しています。

春に受診できなかった四十歳以上の方は、このチャンスに必ず受診しましょう。

■**検診時間**は、午前七時三十分から予約制です。

■**受診料**は、五百円です。

子宮がん検診

子宮がん検診は、市内の医療機関で受診できる施設検診と日赤の検診車による集団検診方式で、より市民の皆さんが受けやすいように実施しています。

■**集団検診**は、左表のとおりです。胃がん検診と同時に行います。

■**検診時間**は、午前八時三十分から。

受診料は、五百円です。

■**施設検診**は、十月一日から三十一日までです。

一般検診（成人・老人検診）

十月一日から一か月間、市内の病院・医院で一般検診を実施します。

これは、高血圧・心臓病・糖尿病・肝臓病など成人病を早期発見するためのものです。今年から、検査項目の中に血液検査が加わり、より充実しました。一般検診の結果、異常がある人は、精密検診（心電図・眼底検査・肝機能検査・貧血検査など）を受けることになります。

市内全域の四十歳から六十九歳までの方に一般検診記録表を十月一日から送りますので、その記録表を持って、市内の病院・医院で受診してください。七十歳以上の方の一般検診記録表は、病院・医院に準備していますので、老人医療証をご持参ください。



9月は がん征圧月間です

胃がん検診の日程

9月29日(火)	農協会館 結核検診と同時
9月30日(水)	農協会館（女性のみ） 子宮がん検診と同時
10月1日(木)	古川農協支所 子宮がん検診と同時
10月2日(金)	農協馬間田出張所 子宮がん検診と同時
10月4日(日)	市民会館横 子宮がん検診と同時
10月6日(火)	市民会館横
10月6日(火)	水洗小学校
10月7日(水)	市民会館横（女性のみ） 子宮がん検診と同時
10月8日(木)	農協会館 子宮がん検診と同時
10月14日(水)	市民会館横

子宮がん検診の日程

〔集団検診〕

9月30日(水)	農協会館
10月1日(木)	農協古川支所
10月2日(金)	市民会館横（8時～） 農協馬間田出張所（10時～）
10月4日(日)	市民会館横
10月7日(水)	市民会館横
10月8日(木)	農協会館

〔施設検診〕　10月1日～31日

内藤産婦人科（和泉東）
熊谷産婦人科（藤　島）
山上産婦人科（上　町）
筑後市立病院（和泉西）

婦人がん教室

秋の子宮がん検診を前に、子宮がんの症状や治療法、さらにその予防法について専門医による講話を次のとおり実施します。

■**とき**　9月22日　午後一時三十分から

■**ところ**　農協会館婦人研修室

■**講演**　「婦人がんについて」
産婦人科医　内藤順治先生

このほか、映画「検診うけて、今日の幸せ」を上映します。

チェックします 心と体の発達度

三歳児健康診査（洩れ者）

三歳児は、発育の曲り角といわれています。子どもの発育過程について正しく認識し、必要な生活習慣を身につけさせ、健康に育てたいものです。

県では、三歳児健康診査を次のとおり実施しますので、四月に洩れたお子さんは、必ず受診させましょう。

■**とき**　9月16日(水)　午後一時から二時まで

■**ところ**　八女保健所

■**対象児**は、昭和五十八年四月から五十九年三月生まれの幼児です。母子手帳をご持参ください。

結核検診

九月十六日から十月二日まで、結核検診車がまいります。今年は市内の南部地区（古川・水田・水洗・下妻・古島・二川校区）を重点に回ります。

十五歳以上で、学校や勤め先などで結核検診を受けられない方が対象です。

日程は次のとおりですが、北部地区の方も、最寄りの会場で受診してください。

また、九月二十九日（農協会館）は胃がん検診と同時に実施します。一日で二つの検診を受ける絶好の機会です。（なお胃がん検診は事前に保健管理課へ申し込んでください。）

16日（午前）北長田大藪組駐車場
・津島西生活改善センター
（午後）津島下川産業（株）前
17日（午前）尾島公民館南側
（午後）船小屋公民館
18日（午前）日本防火ライト駐車場（午後）野町公民館
21日（午前）常用公民館・常用団地入口附近
（午後）農協古川支所前
22日（午前）若菜公民館
（午後）江口公民館
24日（午前）高江平田センイ前
（午後）折地の正観寺境内
25日（午前）井田上公民館
（午後）下妻井口水道店倉庫前
28日（午前）農協馬間田出張所前
（午後）鶴田農業研修センター
29日（午前）農協会館前
（午後）農協水田支所前
30日（午前）農協富久出張所前
（午後）農協古島倉庫前
10月1日（午前～午後）市民会館前で
10月2日（午前～午後）市民会館前

■時間は午前十時から、午後三時三十分に終ります。

予防接種

保健センター
1時30分～2時30分

■**三種混合**（ジフテリア・百日咳・破傷風）
16日　筑後・羽犬塚・松原・筑後北校区
30日　古川・水洗・水田・下妻・古島・二川・西牟田校区

☒対象者は、生後二十四か月から四十八か月未満のお子さんです。

一期は、二歳になってから毎月続けて三回します。二期は、一期終了後一年から一年半の間に一回します。

この間に接種できなかったときは、七十二か月を限度に二種混合（ジフテリア・破傷風）を受けることができます。

検診（乳・幼児）

保健センター
1時30分～2時30分

■**乳児（四か月児）検診**
25日　昭和62年5月生まれの乳児

身長・体重測定のほか、内科医と整形外科医の診察があります。

また、栄養士による離乳食指導や保健婦による育児指導・家族計画についての説明をします。その後、小児がん（神経芽細胞腫）の検査セットを説明のうえ、お渡しします。

■**一歳半児の検診**
7日　昭和61年2月生まれの幼児

問診・体重・身長測定のほか、歯科医の検診をします。会場で麻しん（はしか）の予防接種の問診票をお渡しします。

栄養や保育についての指導、むし歯予防のビデオを上映します。

一歳半児は、発達の重要な区切りです。必ず受診してください。



健康相談

■**総合福祉センター**
毎週水曜日の午後1時30分から2時30分まで受付。伊藤先生が担当です。

■**保健センター**
4日（毎月第一金曜日）の午前10時30分から11時30分まで。

■**農協馬間田出張所**
11日（毎月第二金曜日）の午前10時30分から11時30分まで

■**井田上公民館**
18日（毎月第三金曜日）の午前10時30分から11時30分まで

■**水田コミュニティセンター**
25日（毎月第四金曜日）午前10時30分から11時30分まで。

金曜日はいずれも平井光典先生が担当です。

♡保健衛生だより♡ほけんえいせい

“ちっご祭り”で乳がん検診

市では、医師会のご協力で次のとおり乳がん検診を実施します。希望者は、保健管理課（電話五三―四一一一）へ。

■**とき**　9月12日（土）午後一時三十分から三時まで受付
■**ところ**　勤労婦人センター一階和室
■**対象者**　三十歳以上の女性
■**予定人員**　八十人
■**料金**　百円

赤ちゃん登場 ⑮



玉真　葵（あおい）ちゃん
（昭和61年8月9日生）

玉真隆介さん(37)、**多美子**さん(28)の二女。〔**徳久区**〕

やっとつかまり立ちを始めました。「元気で優しい女の子に育って」と多美子さん。

暮らしの情報

★市役所に来られてわからないことがありましたら職員へ気軽にお尋ねください。



市役所・山ノ井898 ☎53—4111

就職情報

市職員を募集

人事課では、次のとおり市役所の一般事務職員と、土木技術職員の採用試験をします。

希望者は、九月十六日（水）から九月三十日（水）までに人事課へお申し込みください。

（平日は午前八時三十分から午後五時まで、土曜日は正午まで受付します。）

■職種・採用予定者数

一般事務職員＝若干人

土木技術職員＝若干人

■受験資格

昭和三十八年四月二日（身体障害者については昭和三十五年四月二日）から昭和四十五年四月一日までに生まれた者で、高卒程度の学力のある者（来春卒業予定者を含む）

■試　験

第一次試験＝十一月八日（日）

一般事務職は、一般教養についての択一式による筆記試験（高卒程度）

土木技術職は、一般教養試験と専門知識、能力についての択一式による筆記試験（工業高卒程度）

第二次試験＝十二月上旬予定（一次試験合格者のみ実施）

作文・適性・面接・体力・身体検査を実施。

■その他

身体障害者の方は、申し込みの際に障害者手帳を提示ください。

労働条件、待遇など詳しくは、人事課（電話五三—四一一一）へ。

申込用紙は、人事課にあります。

代替要員を募集
—筑後市立病院—

筑後市立病院では、看護婦の産休、病休等の代替要員（看護婦）を次のとおり募集しています。

◇応募資格　三十五歳までの看護婦、准看護婦

◇募集期間　随時

◇勤務時間　午前八時三十分～午後五時

◇賃金　日額四千四百円～四千八百円

◇応募方法　市販の履歴書に写真を添えて、市立病院庶務係へ。郵送でも結構です（〒833筑後市大字和泉五八七）

詳しくは、市立病院庶務係（電話五三—七五一一）へ。

県警察官を募集

県人事委員会と県警察本部では次のとおり警察官を募集しています。

◇受付　九月三十日（水）まで

◇採用予定　警察官B＝約六十人
婦人警察官＝約二十五人

◇試験日と場所　十月二十五日（日）明善高等学校（久留米市城南町）、中村学園女子高等学校（福岡市城南区鳥飼）ほか

詳しくは、県警察本部警務課任用係（電話〇九二—六二二—〇七〇〇）へ。

入国警備官を募集

法務省では、次のとおり入国警備官を募集しています。

◇受験資格　昭和三十九年四月二日～昭和四十五年四月一日生まれの人

◇試験日　一次試験（教養・作文）＝十月十八日（日）二次試験（面接等）＝十月十九日（月）

◇受付期間　九月八日（火）まで

詳しくは、法務省入国管理局総務課人事係（電話〇三—五八〇—四一一一）へ。



障害者雇用促進月間

久富区の盆綱引き

お盆の14日、久富区に伝わる「盆綱引き」があった。〔写真下〕

この行事は、生前の悪事の報いで地獄に落ちた亡者を、盆の間だけでも釜から引き揚げて供養するという施餓鬼（せがき）行事の一種。

盆綱引きをしたのは、松原小の1～6年生とお盆で故郷帰りの男子ばかり約70人。子供たちは水に溶かした煙突のススで全身を真っ黒に塗り、頭には鬼を模した荒縄の角、腰にはワラで作ったしめ縄を巻いて黒鬼に早がわり。

菰とワラであんだ長さ20m、直径30cmの大綱を持って「ワッショイ！ワッショイ！」のかけ声勇ましく、3kmの地区内を駆け廻った。

この行事、盆綱引きは、熊野神社に伝わるもので約400年の伝統があるといわれ、神仏混交時代の名残りといわれている。



就業構造基本調査にご協力ください
―10月1日現在―

総務庁統計局では、十月一日現在で、昭和六十二年就業構造基本調査を実施します。

この調査は、国民の就業・不就業などの実態を把握し、国や地方の雇用対策などの行政に関する基礎資料を作成するために全国規模で行われるものです。

筑後市では、約五十世帯が統計的手法で選ばれます。調査のために、調査員が九月下旬頃伺いますので、ご協力ください。

勤労婦人センター定例講座案内

手芸講座Ⅰ部（1・15・22日）
手芸講座Ⅱ部（1・22日）
英会話講座（1・8・15・22・29日）
健康料理講座Ⅱ部（2・16日）
看護技術講座（2・11日）
実年学級（3・17日）
実用書道講座Ⅰ部（4・11・18日）
実用書道講座Ⅱ部（7・14・21日）
乳幼児教育学級（5・12・19・26日）
古川校区婦人学級（8日）
女性セミナー（11・25日）
八女地区婦人大学（17日）

県政モニター募集

県では県民参加による開かれた県政推進のため、県政モニター制度を実施します。

県政モニターは、県民のみなさんの県政に対する意見・要望等を県に伝えます。

県では次のとおり県政モニターを募集します。

◇応募資格　県内に居住する二十歳以上の人で、県政への関心とモニターとしての熱意を持っている人

◇応募方法　県庁及び最寄りの県総合庁舎、市役所の窓口に備え付けてある応募ハガキか官製ハガキに、住所・氏名（ふりがな）・生年月日・性別・電話番号・職業・応募の理由を記入のうえ投函してください。

◇申込期間　九月十日まで（当日消印有効）

詳しくは、県総務部広報室広聴係「県政モニター」担当（電話〇九二―六五一―一一一一）へ。

更新手続を忘れずに
―海技免状所有の人―

海技免状は、昭和五十七年の船舶職員法改正に伴い、それまで終身有効だったものが五年ごとの更新に改められました。その手続きが昭和六十二年四月三十日から開始されています。

■海技免状の有効期間　海技免状の写真下の備考欄に記入してある有効期間起算日から五年間

■更新手続　有効期間満了日の一年前からできます。

■申請先　地方運輸局または海運支局

詳しくは、九州運輸局船舶職員課（電話〇九二―三三一―八〇九四）へ。

お気軽にご相談ください
―無料調停相談会―

八女調停協会では、次のとおり無料調停相談会を行ないます。

▽夫婦、親子、遺産などのもめごと、戸籍に関する問題▽金銭、土地、家屋についての争い▽交通事故、公害など。

秘密は厳守されますので、お気軽にご来場ください。

◇とき　九月十八日（金）午前十時～午後三時

◇ところ　総合福祉センター（野町）

◇対象地区　筑後市、広川町

◇相談員　調停委員

ひろげよう障害のり越え働く職場
―心身障害者雇用促進月間―

心身に障害を持つ人が「働きたい」という意欲を持ちながら、仕事につく機会が少ないなど心身障害者の雇用はいまだ十分とはいえません。

事業主の皆さんに対しては、障害者を雇用された場合、各種の助成制度があります。

心身障害者がその適性と能力に応じて働く場所を確保できるよう事業主の皆さんには、一人でも多くの障害者に雇用の場を拡げてくださるようお願いします。

詳しくは八女公共職業安定所（電話〇九四三―二―六一八八）へ。



暴力追放協議会が発足

筑後市防犯協会、市商工会議所など各種団体の代表約50人が集まり、8月7日市勤労婦人センターで「筑後市暴力追放推進協議会設立総会」を開いた

市では今年暴力追放宣言都市となり暴力追放に本腰を入れている。

総会では、桜木博筑後署長が「暴力団道仁会と伊豆組の抗争は20億円のミカジメ料をめぐって起こった。

市民の協力で県下で1100人の逮捕、85人の指名手配となった。しかし陰で暴力団を支援する団体もあり、暴力団には市民権はないという姿勢で取り締まっている」と説明。

議事は

① 暴力犯罪の追放思想の普及
② 暴力犯罪の追放の具体的活動
③ 関係機関との連絡協調

などの事業計画を決めた。

また、全市民が総力を結集し連帯をもって強力な追放運動を展開すること。

暴力に関する情報はどんなことでも警察に通報することなどの決議を行い、役員を次のとおり選出した。

会　長＝近藤廣康筑後市長
副会長＝福田展徳市議会議長
副会長＝水町一夫防犯協会長
副会長＝大薮喜一商工会議所会頭
副会長＝吉田政人農協組合長

暴力団情報は 092－631－4427 へ。

伝言板

「婦人の翼」団員募集

県婦人海外研修事業「婦人の翼」実行委員会では、昭和六十二年度福岡県「婦人の翼」の海外研修団員を、次のとおり募集します。

◇**研修国**　アメリカ、カナダ
◇**研修期間**　十一月十六日（月）～十一月二十七日（金）
◇**参加費**　研修費の二分の一
◇**募集人員**　約二十人
◇**受付**　九月十九日（土）まで

詳しくは、福祉事務所（電話五三－四一一一）へ。

「中国文化と太極拳」受講者募集

県教育委員会では、古い文化や伝統を継承しながら、日々変ぼうを遂げている中国について、伝統武術である太極けんの実習、講義ビデオ学習を通じて、その伝統、文化、自然等について理解を深めようと、次のとおり広域県民大学講座「中国文化と太極けん」を開催します。

◇**参加資格**　南筑後地区に居住または勤務する成人男女で、全期間通して参加できる人
◇**募集人員**　四十人程度
◇**開講日**　九月二十五日（金）から十一月二十日（金）まで毎週金曜日
◇**会場**　八女文化会館（八女市本丸南五三七－二）
◇**参加費**　無料　ただし、移動学習費用（バス代、昼食代）が三千円程度必要

申込方法など詳しくは、県教育庁南教育事務所社会教育課（電話五三－七五二四）へ。

家庭にいる保健婦、助産婦、看護婦のみなさんへ！
―看護力活用講習会―

県と看護協会では、県医師会と県病院協会の後援のもとに、看護職員の確保をはかるため、家庭にいて、保健婦・助産婦・看護婦の資格を持っている人を対象に、次のとおり再就職のための講習会を開きます。

◇**とき**　十月五日から十日まで
◇**ところ**　聖マリア病院（久留米）
◇**申込締切**　九月二十五日
◇**募集人員**　四十人
◇**受講料**　無料

申し込みなど詳しくは、八女保健所（電話〇九四三二－三－一一五一）へ。

なお、福岡県看護協会では、県の委託によりナースバンク事業を行うとともに、無料職業紹介所を開設して、就業相談に応じていますので、受講されない方でも有資格者の方は、是非登録されるようおすすめします。詳しくは、福岡県看護協会（電話〇九二－七一四－五二〇三）へ。

県民手帳の予約はお早めに！

昭和六十三年版の県民手帳の予約受付をはじめました。

この手帳は、県統計協会が発行するもので、日常生活に役立つ最新の資料が収録され、例年、使いやすいと利用者の皆さんに好評です。価格は、普通版＝二百九十円大型版＝三百八十円です。

希望される方は、九月二十二日までに各行政区長さん、または企画課広報統計係（電話五三－四一一一）へ申し込んでください。

筑後地区ママさんコーラス祭

市教育委員会主催の「筑後地区ママさんコーラス祭」が、九月六日（日）午前十一時から勤労婦人センターで開かれます。

このコーラス祭は、筑後地区のママさんコーラスや女性コーラス団体を招いて、毎年開かれているもので今回が六回目。

筑後市のコール・サンコアをはじめ、筑後地区のコーラス十二団体、約三百人が参加します。

入場は無料です。多数ご来場ください。

無料住宅相談

県建築住宅センターでは、次のとおり定期移動住宅相談（無料）を行います。

◇**日時**　九月十日（木）午前十時～三十分～午後四時
◇**場所**　久留米市民相談室

詳しくは、久留米市民相談室（電話三八－一一六一）へ。

食生活推進協議会二十五周年記念行事

昭和三十七年に料理学級として発足し、厚生大臣表彰など多くの業跡を残した食生活推進協議会では、二十五周年記念行事を次のとおり行います。

■**とき**　九月十日　午前十時より
■**ところ**　勤労婦人センター
■**内容**
◇栄養診断車による栄養診断
◇料理展示（減塩食、日本型料理貧血予防食、老人食、手づくりオヤツ他）
◇試食コーナー
◇栄養相談
◇講演　「ガンの予防と市民の健康づくりについて」
八女保健所長　福久由光先生

こころの電話開設

☎53-6677

〝こころの電話〟は、家庭問題、老人福祉問題、健康・衛生問題、教育問題などの相談に民生委員ＯＢ３人があたります。

ひとりで悩まず相談を。秘密は守られます。

◆相談日
毎週水曜日
午後１時～５時



●子どもみこし

「ふるさとイキイキ　第十九回ちっご祭り」が、いよいよ十二日（土）と十三日（日）に市役所前広場と駅前通りをメイン会場に開催されます。
ミスちくごコンテスト、行政区対抗カラオケ大会など楽しい催しがいっぱい。
祭りの主役はあなたです。
（写真は昨年のスナップから）

ふるさとイキイキ ちっご祭り

9月12日(土)13日(日)

・駅前通り
・市役所前広場



●ミスちくご



●盆おどり



●カラオケ大会

家庭と文化



カットは、絵画グループ「トロワ」
平井順枝さん

若さの秘密 わたしの場合

〝爆発〟は生きてる証

画家　岡本太郎



かつて、ぼくはテレビで、〝芸術は爆発だ！〟などと叫んだせいか、人からよく「どうしたらそんなエネルギーが出せるのですか？」と聞かれることがあります。

ふつう爆発というと、エネルギーがありあまっているから、爆発するのだと考えるけれど、そうではなくて、爆発するから逆にエネルギーが噴出するわけです。

そこのところを誤解されて、爆発というと、火薬や爆弾が炸裂するのではないかと思われてしまうがとんでもない。そんな恐ろしい暴力的なイメージではないのです。ぼくの言う、人間の精神生活にとっての爆発は、大きな音がしたり、物が壊れて飛び散ったりして傷つく……、そんなものではありません。

音もなく、物も飛び散らず、ただ精神がパッと開く……その瞬間こそ生きてることの証だとぼくは信じているのです。

精神を〝爆発〟させる

人間ならだれでも、たとえ自分はなんと弱い存在だろうと思っている人でも、ほんとうの意味で生きようと思うなら、その瞬間瞬間に精神を爆発させることができると思うのです。

大きな絵や彫刻を制作するときのぼくの姿を見た人は、きっと震えあがるだろうね。

体と精神がひとつになり、対象にぶち当たるといった感じですからね。作品自体も大きく、ぼくはずっと立ちずくめ。その運動量たるや、かなりのスポーツに匹敵するくらいでくたくたになっちゃうんですよ。

本来、人間は自分自身の意図や目的を持ってこの世に生まれてきたのではありません。生まれてしまったのです。

それだからこそ、うれしいような悲しいような、重くもあり軽くもある思いをかみしめて自分の生命を全うしなければならない宿命にあるのです。

「もう年をとってしまったから、何の役にもたたない人間だ」

などと考えるのは、自分をごまかした卑法な生き方だと思うのです。

いまこの瞬間、精神の妥協を許さず敢えて危険を冒し、生命を爆発させ続けたい……。

公民館図書あんない

〔児童向き〕　○赤羽末吉「ぽんこつやまのぽんたとこんた」　○町田紀久子「おばけのぶるぶる」　○椋鳩十「ほうまんの池のカッパ」　○おざわとしお「ハーメルンのふえふき」　○西内ミナミ「おいしいパンいかが」　○三田村信行「きつねのクリーニングや」　○鶴見正夫「野鳥よ、おれとうたおう」　○南洋一郎「怪盗ルパン全集30巻」

〔一般向き〕　○宮本盛太郎「日本人のイギリス観」　○吉武輝子「危機の家庭」　○星野富弘「風の旅」　○坂口謹一郎「愛酒楽酔」　○松本清張「暗い血の施舞」　○黒柳朝「チョッちゃんだってやるわ」　○上之郷利昭「父と娘、田中角栄と真紀子の闘い」　○リチャード・ダンプロジオ「ローラ、叫んでごらん」

〔日曜開館〕　6日　20日

スポーツだより

市内ジュニアバレー大会成績

9日、羽犬塚小体育館で第10回ジュニアバレーボール大会が行われた。成績は、次のとおり

■**高学年の部**　優勝＝筑後北　準優勝＝古島、三位＝水洗、筑後北B

■**低学年の部**　優勝＝羽犬塚　準優勝＝筑後北　三位＝水洗A、二川エース。

7月の人の動き

	今月	前月比
	戸	
世帯数	11,572	＋9
総人口	43,562	＋38
男	20,781	＋25
女	22,781	＋13

7月の交通事故

	今月	累計
件数	33件	（182）
死者	0人	（1）
負傷者	37人	（210）